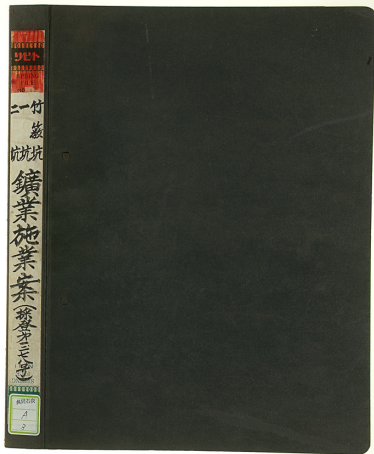




昭和四十二年九月二日認可
四十二福通炭業認第六九号

竹 簾 坑
一 坑
二 坑

鑛業施業案

(採登第一二七八號)

認 可 書

4/ 昭和庚辰第 67 号

昭和 41. 9. 2 日

福岡県 税務 第 41. 9. 2 号
税務 第 41. 9. 2 号
税務 第 41. 9. 2 号
税務 第 41. 9. 2 号

税務 第 41. 9. 2 号
税務 第 41. 9. 2 号
税務 第 41. 9. 2 号
税務 第 41. 9. 2 号

税務法第六十三條第二項の規定により 昭和 41 年 7 月
之末日附申請された 同省 庚辰 第 67 号 税務 第 41. 9. 2 号
関する税務案は之を認可する

福岡通商産業局長 黒部 敬





食
品
品
類
考
(食
品
通
則)

共同石炭鐵礦株式會社
日
本
會
社
所



採掘権に関する国庫家園可申請書

气敏区所在地

下刊錄要覽

下飯山名

六一四卷

七
四
四
四

七五五号

三、家庭、教育

右図紙において従来の薬中の一葉、二葉を強炭炭更端部により変更（炭更、追加）し、炭更したもので紙張後部六十三金の炭更により調品価額および説明図を添えて申請致しま

✱

三學補入

昭和四十一年七月二十二日

北九州市南区本町二丁目二〇六番地

共同石炭鉱業株式會社

右代官取總役 入 交 太兵衛

三

福岡通商郵便局長

基 部

福 設

福岡通商郵便局長 大字才田二六番地

日 吉 民 館

依頼代理人 吉 川 茂



昭和十一年七月二十日

福岡通商郵便局長 第六一七号
福岡通商郵便局長 第六一七号
福岡通商郵便局長 第六一七号

福岡通商郵便局長 第六一七号

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

依頼代理人 吉 川 茂

採掘権に關する勘察記（変更、追加）

北九州市若松区本町二丁目二〇番地

採掘権者 共岡石炭株式會社

右代表取締役 入交 太兵衛

福岡県若松區藤崎町大字才田二六番地

日吉炭坑

紙張代理人

吉川 茂 明



「本炭坑の所在地および開採

福岡県若松區藤崎町、藤崎町、山田町

面積 一八・〇八七一ム

「採掘権登録番号

福岡県採掘権登録部「二〇八号（面積一八・〇八七一ム）

又、本山および石炭坑の名称

日吉炭坑 一坑（今同申請）、二坑（今同申請）、杉谷二尺炭、竹園炭、西平八

尺炭、大谷炭、大谷黒炭、赤多田黒炭、野崎黒炭、才田黒炭、五反田黒

炭坑

（今同申請）

項目約とする器物の名称

石 炭 (今岡申群) 附大岡山

瓦 炭炭または深炭に附する事項

土質の状況

申群区域の地質は第三紀層に属し、頁岩、砂岩、砂質頁岩、礫岩の互層より構成されている。

この層に在する炭炭層は東方層群であり、上部より竹谷層群、本層群、大岡山層群の三層群が保存している。

岡田は地誌所有板区 (板垣郷「二七八号」) の柱は中央に竹谷層群、南部に本層群の各層群がある。

走向層は概ね北西から南東に走り、北東の海岸部区域に均つて約二〇度傾斜している。従つて申群区域は全層群が埋没している。

主を所層は申群区域の西部から南部に均つて順次、傾斜角約二〇度の才山川層群、段上り約五五米の山田川層群、段上り約三十五米の日吉層群、段上り約三〇米の古河層群がある。

この四層の層群は、約南北に走る正断層である。本層群中のコトモリ五尺層、下二尺層、土間八尺層、御軍八尺層の四層層は火

成岩の侵入を受け、無炭、燧石に変化している。
炭層間層は、竹谷層群、本層群は約七〇米、本層群、大岡山層群は約一五〇米である。

之土質を炭層の位置、走向、傾斜および厚さ

深炭層は本層群の杉谷上二尺層、杉谷下二尺層、杉谷五尺層、御軍八尺層、コトモリ五尺層、下二尺層、土間八尺層、御軍八尺層の八層層にして走向は概ね三〇度、東を西〇度の方向に向つて約二〇度傾斜す。

各層群共全区に亘つて保存している。
炭層の厚さは凡そ左記の通り。

竹間八尺上層 (上下)		山文		炭文	
竹間八尺上層	下五八〇米	山文	〇九八〇米	炭文	〇九八〇米
杉谷上二尺層	二五三〇米	山文	二七五〇米	炭文	二七五〇米
杉谷下二尺層	二五三〇米	山文	二五三〇米	炭文	二五三〇米
御軍八尺層	二五三〇米	山文	二五三〇米	炭文	二五三〇米
御軍八尺層	二五三〇米	山文	二五三〇米	炭文	二五三〇米
下二尺層	二五三〇米	山文	二五三〇米	炭文	二五三〇米
土間八尺層	二五三〇米	山文	二五三〇米	炭文	二五三〇米
御軍八尺層	二五三〇米	山文	二五三〇米	炭文	二五三〇米

杉谷本跡は前記の一尺六寸より距離五〇米の南三本跡の位置（A点）より延へ方位北東〇〇分、傾斜一段の岩石坑道を掘削し〇米掘りくして、杉谷上二尺層に露出せる、露出後はその傾斜方向（方位北東〇〇分）で傾斜一六度〇〇分、加算で一六度一〇分にて掘削し、沿層一五〇米にて中止している。

杉谷神坑跡も前記の一尺六寸より距離八〇米の南三本跡の位置（B点）より延へ方位北東〇〇分の岩石坑道を水平距離約九五米掘りくし杉谷上二尺層に露出する。

南側の上はそのまゝ同一方向（方位北東〇〇分）にて傾斜一六度の沿層坑道を掘りくし、沿層八〇米にて中止している。

又、B点より下部十米の地点（C点）より右沿層坑道を通掘せる。

南側区域の杉谷上二尺層、杉谷下二尺層、杉谷五尺層の掘削は、調査使用中の立神坑道である杉谷本跡を使用し、左端は既設の片鎖瓦一片より延六片、右部片鎖は右一片及び右三片より掘削を実施する、その片鎖長は最大二一・五米、最小五〇米掘りくし掘削を実施する、その片鎖長は南側区域の上端は、立神坑道である南三本跡坑道（矢口より一・七米及び五〇米の位置）より右部坑道方向方向二片鎖の沿層坑道を約〇米掘りくし、それより傾斜方向に水平沿層坑道を掘りくし、杉谷上二尺層に露出させる。

二、杉谷本跡の位置

露出後は左右に二面片の沿層坑道を設定し掘削を実施する。

右部区域の杉谷下二尺層沿層区域の周囲は四三三米沿層坑道より、それぞれ水平掘入岩石坑道を掘りくし、杉谷下二尺層に露出せる、露出後は杉谷下二尺層沿層坑道を設定し掘削を実施する。

下部区域の掘削については前記同様七片より五二二片まで〇三三三米沿層坑道よりそれぞれ水平掘入岩石坑道を掘りくし掘削させる。

露出後は沿層坑道最大一〇米、最小五〇米の六面片を設定し掘削を実施する。

支柱方法

本跡及び既設の支柱は通常鉄製で、鋼は本跡とする。

片鎖坑道は本跡を原則とし、必要に応じて鉄製を使用する。

長距離にわたる支柱は鉄柱カチヤを使用し、充填は出炭を利用し、手掘充填を行い、鋼に鋼木柱、中鋼に鉄製の管状充填を行う。

片鎖坑道式掘削の支柱は坑木の鋼合棒、既本柱又は鋼管充填を行う場合もある。

同、片鎖坑道は約〇・五〇米（鉄柱は約〇・五〇米）で掘削を実施することと原則とする、南側区域及び西側区域については片鎖坑道式（切羽五二六米）の



杉谷本跡は前記の一尺六寸より距離五〇米の南三本跡の位置（A点）より左へ方位五度〇〇分、傾斜一段の杉行軌道を距離七〇米測るくして、杉谷上二尺層に到達する。急段後はその傾斜の方向（方位五度〇〇分）で傾斜一六度〇〇分、距離二一・一米にて到達し、南層一五〇米にて中止している。

杉谷跡は前記の一尺六寸より距離八〇米の南三本跡の位置（B点）より左へ方位五度〇〇分の杉行軌道を水平距離約五五米測るくし杉谷上二尺層に到達する。

南層の上はそのまゝ同一方向（方位五度〇〇分）にて傾斜一六度の杉層軌道を測るくし、距離八〇米にて中止している。

又、B点より下部十米の地点（C点）より右部杉層井に連絡する。

南部区域の杉谷上二尺層、杉谷下二尺層、杉谷五尺層の傾斜は、現在使用中の急段軌道である杉谷本跡を使用し、左部は急段の片傾斜一片より左六片、右部片傾斜は右一片及び右三片より傾斜を築造する。その片傾斜は最大二一・五米、最小〇米測るくし傾斜を築造する。

南部区域の上層は、急段軌道である同急本跡軌道（一尺六寸より左二尺五〇米の位置）より右部北方向方向二片傾斜の杉層軌道を約四〇米測るくし、それより傾斜方向に水平杉層軌道を測るくし、杉谷上二尺層に到達する。



杉谷二片より右六片層、三片層、最大一・二〇米、最小一・一〇米、その傾斜は右下二尺層傾斜区域の傾斜は傾斜三度四十分傾斜より、それぞれ水平距離入石軌道を測るくし、杉谷下二尺層に到達する。急段後は杉谷下二尺層層軌道を設置し傾斜を築造する。

下部区域の傾斜については前記同急七片より左二片までの傾斜三度層軌道よりそれぞれ水平距離入石軌道を測るくし傾斜を築造する。

急段後は急段軌道最大一・一〇米、最小五〇米の穴穴片を設置し傾斜を築造する。

支柱方法

本跡及び急段の支柱は通常鉄線で、同は本跡とする。

片傾斜道は本跡を原則とし、必要に応じて鉄線を使用する。

急段跡における支柱は鉄柱カチヤを使用し、元気は鉄線を利用し、手続元気を行い、鋼に鋼木柱、中間に急段の形状元気を行う。

斜向柱式鉄線切羽の支柱は元水の組合せ、似木柱又は鋼骨元気を行う場合もある。

傾斜方法

通常傾斜は急段跡（傾斜五度〇〇分）で傾斜を築造することを原則とする。南部区域及び西部区域については斜向柱式（切羽五度一六分）の



採掘方法によることもある。

鉄の穿孔は電気ボーラーを使用し、電気発破にて採掘をなす。

第四 三尺層の採掘方法

第三三尺層の採掘方法は、昭和二十八年二月十三日付(二七)海防技術指導第二八二号)にて認可を受けたもので、その当時までの採掘法は左部で(左一片より左七片)七曲片、右部で(右一片より右五片)四曲片の別紙図示(第四頁圖形)の区域を採掘し、それ以下の第四層の採掘許可を受けていたが砂岩層底部の急、第四層の採掘を一時中止し採掘中であつた。今次はその主幹坑道である第三本銅を取明掘進し、(B点)より左へ五四〇度、〇分傾斜一二度の砂岩坑道を距離二六五米掘き出し第四層底部の急中止する。

砂岩層も第四層に取明掘進し(三三)より左へ方位五〇五度〇分、距離三五米掘進し、第三本銅との間隔二〇米を保ち、第三本銅方向と同一方向にて五八五米掘進すると奥下部である左十二片に到達するので中止する。以上の方法により主幹坑道を完成せしめ導路坑道として使用する。

第四層の片導坑道は左部で(左六片より左十二片)七片曲、右部で(右六片より右八片)三片曲を掘進し、その片導坑道(左部で八米×八米)は長さ二六〇米、最小四〇米である。

片導坑道は取明として四〇一五〇米である。

第四層区域の採掘については、旧曲片の取明掘進を奨励し、掘進を奨励する。

支柱方法

支柱方法は左について、杉各十二尺層、杉各十二尺層、杉各五尺層の支柱方法と同一とする。穴掘事は砂五とする。

掘削方法

道管掘削は長方形鉄(鉄管四〇一五〇米)で掘削を奨励することを原則とするも、第四層区域及第五層区域については特殊掘削式(筒形五米×六米)の採掘方法によることもある。

鉄の穿孔は電気ボーラーを使用し、電気発破にて採掘をなす。

第三二層の採掘方法

本層群の下部取明であるコーヤ五尺層、下二尺層、土銅八尺層、海軍八尺層の四層層は、現在進行中の二坑より採掘する。

一坑は天正十二年五月四日開坑し、昭和二十六年一月三十日付「五福道管掘第二五五号(最終掘削案)」を以て、第四層の認可を受け、主として土銅八尺層の取明を第四層底部中の石炭坑である。

本銅坑口は現在の坑口で新坑部第一五号(掘削案第二七八号以下同じ)より

一五五度〇分一五秒、距離一〇二米九七九の位置である。

跡見親其口は、現在の親其口にて東区御第一五号より一四七度五八分〇七秒、距離一五七米四〇五の位置である。

人通親其口は現在の親其口で東区御第一五号より一〇四度四四分二秒、距離一五六米〇八九の位置である。

60 コイヤ五尺層の掘削方法

コイヤ五尺層は中細砂状土にて土層八尺層の南端、砂層中に夾成岩が混入していることが明かであり、従つて砂層の部類と性質の變化等を考慮される。又下二尺層も同様であり、且つ砂層であるので叙述する土層八尺層の掘削より同時水平掘入坑道を設け掘削を實施し、掘削可否を調査し、経緯計測探区域を南端の上、該区域に対し垂直片掘より適當な掘入坑道を設定し、各掘削坑道の曲片を設けてそれと接續を與へる。

何士層八尺層、掘削八尺層の掘削方法

新掘削区域に於ける土層八尺層及掘削八尺層の掘削方法は、現在の掘削第一（掘削予定）より方位七五度〇分距離二二〇分の跡見親其口より一五七米一〇二米（水平距離）を一四五米掘削し、その地点（9点）にて土層八尺層に接續する。

掘削後は土層八尺層掘削五米掘削しその地点（五点）より方位南方向に掘削する。即ち第一掘削は方位七五度〇分、平均掘削二〇度にて南方向へ一三〇米、南方向（二八八〇米）掘削し、その南方向地点（七点）より東区御第一の北西角へ掘削する。その南方向（方位七五度〇分）、距離六〇米掘削し、その南方向掘削の途中掘削内等を設けるので、第一掘削（五点）より掘削十五米の位置より方位一六八度〇分、距離一五米掘削し、七五度南方向掘削を決定する。

又第一掘削と掘削第一との中間距離の爲、水平距離掘削途中適當な立錫を設けて連絡せしめる。

跡見親其口現在の掘削地点（掘削予定）より方位六五度〇分、距離一五〇〇分の跡見親其口（水平距離）を一六〇米掘削し、その掘削予定（第一掘削掘削予定）と連絡する。

連絡後は第一掘削掘削（方位六五度〇分、平均掘削二三度）の取柄を掘削し、左部掘削掘削として水平五七片掘削し中止する。

第一掘削の右部掘削については各曲片より第一掘削と同一方向にて掘削し、右部掘削を決定する。

本石一片上縁の右部掘削掘削は右一片より第一掘削と同一方向にて五七片掘削し、それより方位二六三度五十分、距離四十六米の跡見親其口を掘削し、掘削掘削六片と連絡せしめ、上縁掘削として使用する。

三六度三〇分、距離二〇米の路線測量を施さくし、現在の新幹線と接続せしめる。

以上の方法により詳細計画を完成せしめ、片側を左部区（長さ一十片より本七片）六片側、右部区（長さ一十片より本七片）五片側を設け、その片側測量（加算で八米×二八米）は最大一五〇米、最小五〇米である。

片側測量は原則として五〇メートルである。

又、片側の測量可区域である新本線地区の測量については図示（L道）よりその方の方向（方位五五度五〇分、平均傾斜一六度の路線測量にて九〇米を測量し、その地点より紙区路線迄の距離を算出し、即ち方位四二度五〇分、傾斜二一度の路線測量にて九〇米を測量し、日吉原地区の途中止する新本線地区の片側測量は左部区（長さ一十片より本七片）五片側、右部区（長さ一十片より本七片）六片側を設け、その片側測量（加算で八米×二八米）は最大一八〇米、最小四〇米である。

片側測量である新本線地区の測量は、主幹測量である本線を測し、左部区（長さ一十片より本七片）四片側、右部区（長さ一十片より本七片）六片側を設け、その片側測量（加算で八米×二八米）は最大二〇〇米、最小七〇米である。

測量八尺層の測量は、現在設置している香土岡八尺層の路線測量より測量へ記入水準測量を測量し、測量八尺層の測量を施すし、路線測量を設け測量を実施する。

変位方法

各路線の支柱は通常鋼管で、鋼は木同とする。

片側測量は本線を測量とし、必要に応じて鉄管を使用する。

片側の支柱は通常鉄水の割合で行い、測量には必要に応じて、鋼木、鋼木、又は鋼管を測量する。

測量の方法

測量区域であるヨリ五尺層、二尺層、土層八尺層、測量八尺層は測量測量に規定しているものと測定されるので、測量測量に規定した片側測量を実施する。

測量中は四一六米で測量の状況の測量を測量し測量する。

竹藪の測量方法

測量は現在進行中の竹藪から測量する。測量は竹藪の竹藪八尺層及全層の測量目的にて昭和十七年二月二十日付を以て測量の認可を受け、その後、紙区の測量に付い追加測量（八尺層）の認可を受け、現在は山田川地区で本層の測量の上層測量である、杉谷二尺層、杉谷下二尺層の二尺層を主として測量測量中の石灰である。

本御宮口は現在の坂口で、紙区幅第十八号より方位三〇五度五五分、距離二八・一メートルの位置である。

御氣御坂口も現在の坂口で、紙区幅第十八号より方位三一一度〇〇分、距離五〇・四メートルの位置である。

八道宮口は現在の坂口で、紙区幅第十八号より方位五一〇度〇〇分、距離五〇・六メートルの位置である。

狹智御坂口も現在の坂口で、紙区幅第十八号より方位五〇度〇〇分、距離二五・五メートルの位置である。

竹置八尺上層（上石、下石）竹置八尺本層の掘削方法

今回の調査範囲区域の竹置八尺上層（上石、下石）竹置八尺本層の掘削方法は、現在設定している主幹坑道である本御及び新御を利用して掘削する。

新御は現在の筑造維持地点（図示A点）より新御の取明け距離（方位三三一度〇〇分）、距離二八〇米、平均傾斜一二度〇〇分、加青二・一米×二・一米掘進し中止する。

新御側も現在の筑造維持地点（図示B点）より新御の取明け距離を方位三三二度〇〇分、距離二〇〇米の斜立次片掘進し中止する。

片御は新御A点下、約一〇米の位置に斜立一片を設け、以下深部は約五・五米毎に四片御を設ける。加青は通常二・八米×二・八米で、その延長は最大二三・四米、最小四五米である。

支線方法

掘削は約五〇メートルとする。

掘削方法

掘削掘削計画であるので、原則として井筒掘削式（掘削巾五米（六米）の掘削方法によるものとする。

初期の穿孔は電気オーガを使用し、電気扇絞りで掘削をする。

主要掘削の保安掘削は掘削終了時に掘削より後退しつつ掘削する。

向その他の区域の竹置八尺上層及び竹置八尺本層の掘削方法は掘削可通。

竹置谷上二尺層、杉谷下二尺層、杉谷本層及び杉谷三尺層の掘削方法も掘削可通。

一六〇〇年（月）（日）（時刻）

内訳記の通り

一 次

二 坑 一六〇〇年（月）（日）（時刻）

杉谷二尺層 竹置八尺上層 竹置八尺本層 杉谷三尺層 杉谷本層 杉谷下二尺層 杉谷上二尺層

御軍八尺民 片〇〇〇米 片〇〇〇米
五尺民御軍民 片〇〇〇米 片〇〇〇米

片内運搬に関する事項

A 一 民

御軍民運搬は一五尺軌条、片御民運搬は一〇尺軌条を敷設し軌間はQ五米である。
民運搬は容量Q六立方米の本御民車及びQ五立方米の御民車を採用して使用
する。

主要等設備は現在民口より二〇米の距離に七五馬力等設備を設置している。

片内運搬

民内の民運搬はすべて前記民口設置している、七五馬力主要等設備で各片御の
等立より民外に等揚げ、取戻ボックツまで運搬する。

片御民運搬は通常民運搬の場合に等押運搬、距離の増大に伴いキースト等を使用
することとする。

別引運搬は各御民車形式においては一〇馬力、二〇馬力のV型エンジンコンベ
ヤイを使用し戸口まで民口民車に送けることに計画。

昇降機形式別引運搬は各御民トラフ又はスラを使用し、戸口まで人力にて運
搬し民車に搬込む。

民外運搬

民外に運出された石炭は取戻ボックツにて搬運され、転搬し石炭は三輪車（
ダンフ二車）にて竹炭取戻ボックツに送給する。搬送された民運搬は竹炭
民水設備により運搬する。

搬送された民運搬は民水設備に入れ、民水設備より民運搬に受け取れるまで約八
〇米を七〇馬力エンジンで運搬し、機橋より民口より民車搬みとする

民外運搬

前記民外主要等設備によつて搬出された民内民運搬、現在の民外五〇馬力等
設備で等揚げ日吉炭場まで運搬し搬送する。

B 二

御軍民運搬は一五尺軌条、片御民運搬は一〇尺軌条を敷設し軌間はQ五米であ
る。

民運搬は容量Q六立方米の本御民車及びQ五立方米の御民車を採用して使
用する。

主要等設備は現在の民口より六〇米の距離に七五等設備を設置している。

民内運搬

民内の民運搬はすべて前記民口に設置している七五馬力主要等設備で各片御の
等立より民外に等揚げ、取戻ボックツまで運搬する。

乾燥機に用ゐる。

病人を洗濯する。洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗ひ終つた後、洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

七 洗水に關する事項

人 一 院（省）

現在の竹敷院敷地に於ける洗水は、洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

洗水は、木田池の水を引きて、水（六斗）を二斗

加へて洗ひ、洗ひやめて病人である。

片部瓦道は通常に建物の場合は手押通風、屋根の隅大に付いたキースト等を使用することとする。

井筒後房式瓦道は通風はトラフ又はスラを使用し、戸開口まで人力にて通風し、屋上に積込み。

付 瓦 外 通 風

瓦外に設置された石段は瓦葺タフト、チウアラで転覆され、転覆した石段はダンアキ（六角形）にて鋪入瓦葺石タフトに転覆する。
転覆された石段は瓦葺石タフト専用瓦葺（毎坪二〇瓦）にて通風する。
転覆された石段は砂浜等に人れ砂浜等より通風に受け、転覆した約八五〇本を五〇馬力エンジン等で通風し、機軸より流込みにより貨車積みとする。

付 瓦 外 通 風 部

前記瓦外主翼等部にて設置された瓦内装は、現在の瓦外五〇馬力等部にて等部け日百瓦部まで通風し通風する。

片部瓦道には一五瓦部、片部は一〇瓦部を敷設し、瓦部は四五瓦である。瓦部は毎坪六六立方本の木部瓦部、および四五立方本の鉄部瓦部を混合して使用する。

瓦外主翼等部（二〇〇馬力等部）を瓦口より約一五〇本の位置に設置している。て、該等部より竹部瓦内装の出口はすべてこれによつて通風する。

付 瓦 内 通 風

瓦内の出口はすべて前記瓦外に設置している二〇〇馬力主翼等部にて各片部の等部より瓦外に等部け、取部がタフトのチウアラまで通風する。

切部通風はトラフ又はスラを使用し、戸開口まで人力にて通風し、瓦部を積込み。その後は前記通風の通り通り。

付 瓦 外 通 風

瓦外に設置された石段は瓦葺タフトチウアラで転覆され、転覆された石段は砂浜等に人れ、砂浜等より通風に受け、転覆した約八五〇本を五〇馬力エンジン等で通風し、機軸より流込みにより貨車積みとする。

付 瓦 外 通 風

前記瓦外主翼等部にて設置された瓦内装は現在の瓦外五〇馬力等部にて等部け、取部がタフトに積込みする。

搬入された瓦は、約五〇本を積み、右側部までダンアキ（六角形）にてより通風し通風する。

拍石は製造の方法（一）に従って製造する。

同杭本、陽本、水鏡等に対する異源指図に關する事項

同杭本、陽本、水鏡等に対する異源指図に關する事項

脚水機を利用し、排水汚物を洗面の上で水する。

竹炭洗水の放流については、式浮遊濃度機により浮動回収率テールは一応、

タリート戸欄を通じて約九九〇米離れた才田川に放流する。

二気筒内より排水された気筒内水は気口附近に設置しているコンタリート液の濃度を調節し排水物を比濃の上放水する。

杉谷二尺杭に及ける通眼は、眞有御石専用通眼船（毎時二〇電）に於て、通眼の頂眼記述した通り始末する。

処理方法は水洗による濃縮は行わないので、洗炭排水は全然ない。

本議に對する被害は空氣に於ては、現在給水設備をなしているから問題に起らないが、同数は別に必要でない。

保護区域の先表は原野、山林で地上層は杜有地、借用地、町有地であるので地上に顕著する特徴は見られない。その地味な町並み風景通り。

九重嶺地区又は国陸軍の武庫預備と、陸軍上の調査に關する事項

本區は重慶區下竹谷、本區界は共同石灰(日吉)大變群は波辺橋集、田安集、
新集に重慶校場であるが、厚さ五〇米におよび非常に大なるため、陸上の調査事業はな
し。

調控地区は東京都古河下山田炭鉱があるも、地区調整として互業の調整設備を設ける。

北部には福島県第六一四号があるも、所管区域である飯坂区山野地区との関係事項として五〇米の防水保護費を設けているので調整の必要はない。

その外特に調査については調査の必要はない。
その他既述可能事項を述べる。

以上

の新設府を有している。

白石は前述の方法（一風製油灌漑）の通りで治験する。

同民水、同水、本館等に対する近距離に設ける事だ。

一民民内より同水された民内水は、民民内定に設けられているコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

同水民内より同水された民内水は民外にあるコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

同水民内より同水された民内水は民外にあるコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

同水民内より同水された民内水は民外にあるコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

二民民内より同水された民内水は民民内に設けられているコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

民民内より同水された民内水は民民内に設けられているコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

民民内より同水された民内水は民民内に設けられているコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

民民内より同水された民内水は民民内に設けられているコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

ハその他

民民内より同水された民内水は民民内に設けられているコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

民民内より同水された民内水は民民内に設けられているコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

民民内より同水された民内水は民民内に設けられているコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

民民内より同水された民内水は民民内に設けられているコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

民民内より同水された民内水は民民内に設けられているコンクリート管の注水口に入れ、同水及び

竹藏坑、一坑、二坑に於ける古銅坑説
竹藏坑

坑坑に於ける今國縣南東部区域は、竹藏坑新本郷地区の南部で、竹藏
八尺本郷の西側区域である。

其の周辺は、竹藏坑より竹藏八尺本郷（下石）及竹藏八尺本郷の南部
部である。従つて南部に於ける坑内水は、南部へ流氷される。

南部に於ては、現在左六片が排水路坑道と連絡している。左六片
より上部の溜水は全く無い。然しをが左六片下部の竹藏坑の古銅は
何処とも連絡してはいないので、溜水していると思われ。

左六片古銅溜水が溜水すると、当然左六片より排水路を経て、本郷左
五片に散流しているバツク面を流し、中流ポンプにて排水されてい
る状態である。従つて古銅水の溜水に對する危害は起らない。

一坑

現在坑坑に於ける排水坑層は主として杉谷上二尺層、杉谷下二尺層の
両層であり、上部区域に於いて両層中である。

古銅及坑内水については、現在排水中の坑口より排水路の杉谷五尺層
排水路及銅三尺層排水路（山本郷及銅坑一）の古銅があるも、その古
銅水については、現在の杉谷本郷排水路、及銅三本郷より排水された銅
鉄付五〇センチ以下は溜水があるも、その層部には溜水は無い。

現在一坑に於ける發行區域が上部であるので、上部の坑内水は排水しても危害はない。
再發掘掘削が一部に移行しても、前記の古河川（掘削行エロ米以下）は二坑水平井気坑道より奥部面に示す如く、本坑ボーリングを通過するので、溜水の恐れはなくなるが、仮りにあつたとしても、溜部より一坑間三尺坑道を取明通過するので、奥部溜水をしをがら通過する。
一坑溜部である山田川層層部の杉谷上二尺層、杉谷下二尺層、杉谷五尺層の古河は、現在發行中の当坑の杉谷二尺坑道が掘削される古河である。従つて該坑の本層と連絡し、その杉谷層の最下部の曲片である右八片にはポンプ機を設置し、杉谷二尺坑下部よりの排水と利用し、坑外へ排水してやる。
又、山田川層層と且古河層間に於ける、杉谷上二尺層、杉谷下二尺層（杉谷五尺層のみは田三井山野氣に於ける深掘削）の古河は、現在發行中の竹籠坑よりの深掘削であり、その一部は現在同層を發行中であるので、溜部よりの溜水は排水しているので、溜水の恐れはない。
日吉層層部区域の杉谷五尺層及田三井層の深掘削は、山田川層部にある古河下山田川層部に於ける深掘削の古河であり、古河下山田川層部に於ては、現在その深部区域を發行中であるので、その排水を必要としなくてはならぬ。その古河川水は溜部より坑外へ排水されているので、溜水

二 坑

現在二坑に於ける發行層層は主として土間八尺層の層層で、其の發行は溜部へ移行し深掘削中である。

従つて二坑に於ける坑内水は、その全水量を溜部に溜水し、坑底ポンプより中段ポンプへと中継し、坑外へ排水している。

溜部に於ける編組五尺層古河については、二坑溜部である本層區域の一部の深掘削が存在するも、その古河は、現在發行中の二坑より深掘削したる古河であり、現在の本層層部右五片と連絡しているもので、溜水の恐れはない。

又、才田川層層部には、当坑の溜部八尺坑より深掘削の編組五尺層の古河が存在するも、現在發行中の溜部八尺坑本層と連絡し、その溜部に於いては排水しているので、溜水はない。

溜部八尺坑溜部區域である山田川層層部區域に於ける編組五尺層古河は、深掘削である奥部區域（旧日鉄深掘削）の深掘削があるも、当坑溜部八尺坑本層層部と連絡しているので、溜水に對する危害は殆どない。

二坑溜部區域の溜部區域は、深掘削区域である古河下山田川層層部に於ける編組五尺層の古河が存在するも、当坑溜部區域内とは、近距離に

五〇本の樹木を保持していると同時、その樹根に於いては、現在古河下山田段に於いては、發行中であるので、その樹水を必要としているので、樹水の恐れはない。

二尺層に於ける古河については、今日二尺中層区域に於いては、赤土層であり、周辺に於いても赤土層である。

土間八尺層及海軍八尺層の古河は、現在二尺層部（南西部）に大谷坑に於ける海軍部が存在するも、旧本部及海軍部が現在二尺本部地区の海軍部と連絡し、その樹木は、二尺本部へ流木しているため、樹水の恐れはない。このことは大谷坑發行時より認識されている。

又、才田川海軍部及海軍（山田川海軍部）の海軍部は、海軍部の海軍八尺坑より海軍部の古河であり、現在發行中であり、樹水しているため、樹水の恐れはない。

二尺科本部地区の北部にある山田川海軍部区域である土間八尺層海軍部は、現在發行中の杉二尺坑よりの海軍部であり、現在海軍部に於いて發行中であるので、樹水に対する危害はない。

二尺層部区域の南東部である海軍部区域は、古河下山田段に於ける土間八尺層及海軍八尺層の海軍部が存在するも、海軍部区域内とは、五尺層部五〇本の樹木を保持していると同時、その樹根区域に於いては、現在古河下山田段に於いて發行中であるので、その樹水を必要

としているので、樹水に対する危害は起らない。

海軍部区域の、日吉海軍部の今川海軍部区域の上層には、一坑の坑にて記述せし如く、杉谷五尺層の古河と一坑の坑三尺本部及海軍部の坑道が存在し、新区域は、海軍部五〇本以下は樹木していることである。従つて新古河木については、海軍部（海軍部）の如く、二尺本部海軍部より先達ボーランド（五〇米以上）を通過し、樹木を



物件管理人の説明申請書

昭和四十一年七月二十一日

高松市緑野大学才館二二六の一

共同石川不動産株式会社高松支店

依頼代理人

宮 川 茂

西村文男殿

今般元記により石川保樹を共同致しますので、般元記第六十四条の規定に従い管理人の承諾をお願い申し上げます。

記

一 高松地区の風景

一 高松市大字才田大へう、同トビ地区（高松の通り）

一 高松目的

一 石川保樹

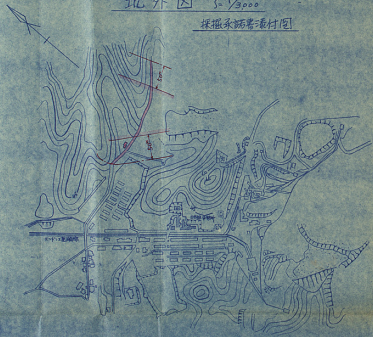
一 五十米以内の物件

一 サンドパツチ工場（及附属建物）

以上

坑外図 $S=1/3000$

探掘承諾書添付図



石申入同意入

昭和四十二年七月二十二日

福岡県嘉穂郡穂葉町赤松

日本工芸工業株式会社

代表取締役 西村文男



知事官邸人の許可申請書

昭和四十一年七月二十一日

高松市南區大字才田二六の一

共同石炭産業株式会社日吉炭礦所

取締役人 吉川 茂

知事官邸
西田 博 殿

今般左記により石炭採掘を開始いたしますので、般左記第六十四条の規定に従い貴邸人の承諾をお願い申し上げます。

記

一 採掘地区の概要

高松市大字才田六ヘラ、向トど地区（別紙の図ヲ）

一 採掘目的

石炭採掘

一 五十米以内の物件

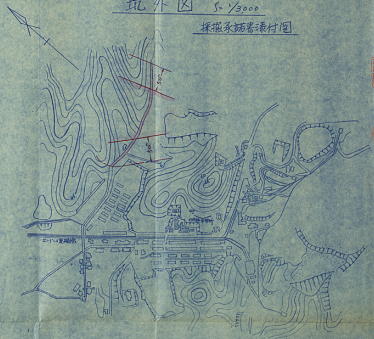
可達（才田ノ社屋）

以上

坑外区

5-1/3000

探掘承諾書添付圖



古申入札同意ハ一ノ一
昭和四二年七月三十一日

西田祥雄



水 戸 郡

今般神社、日吉祇園所により日吉一氏・二氏の石段修築を実施することとなりましたが、我々社務所長の役員としては、祇園供養六十両金の復原に努めますが、何等異議ありませんので、右修築について承認します

昭和四十一年八月四日
右 (番号は同前番号)

- | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| (7) | (6) | (5) | (4) | (3) | (2) | (1) |
| 中島 | 興福 | 狭尾 | 榎本 | 山崎 | 高田 | 河村 |
| | | 茂 | 幸 | 久 | 政 | 一 |



鑛業施業案添附圖

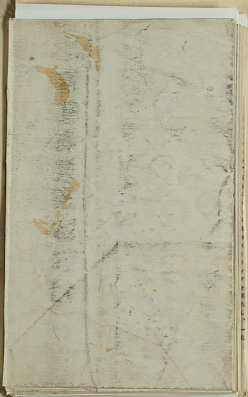
第八卷の内 第一葉 鑛區關係圖 繪尺五十分ノ一

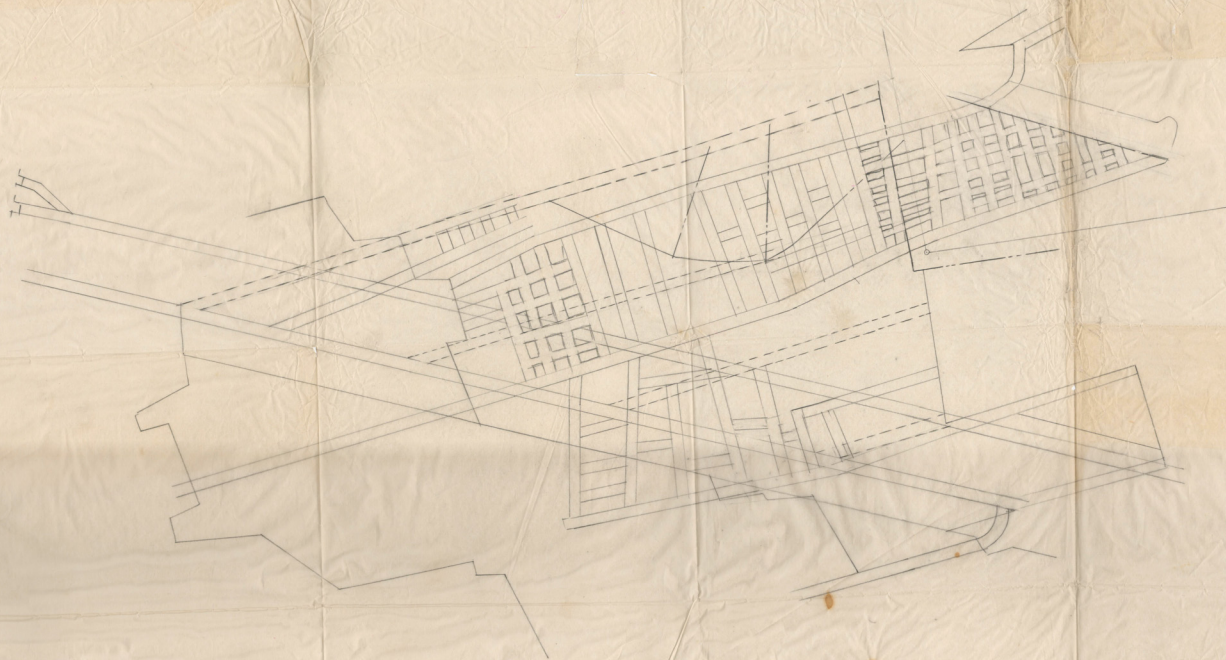
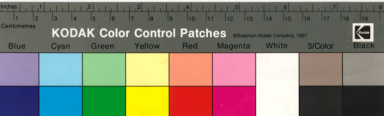
第二葉 坑外圖 繪尺三十分ノ一

第三葉 炭層柱狀圖 繪尺六十分ノ一

第四葉 採掘計画圖 繪尺三十分ノ一

第五葉 二坑水抜ホーリニ關係圖 繪尺五十分ノ一





第八卷の四 第五葉

炭量計算圖

縮尺三千分の一

第六葉

坑道規格圖
採炭規格圖

縮尺二千分の一

縮尺三百分の一

縮尺五百分の一

第七葉

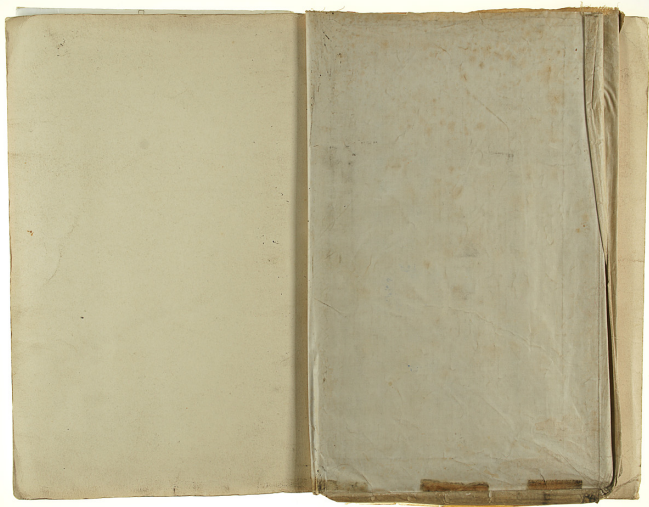
通気排水運搬系統圖

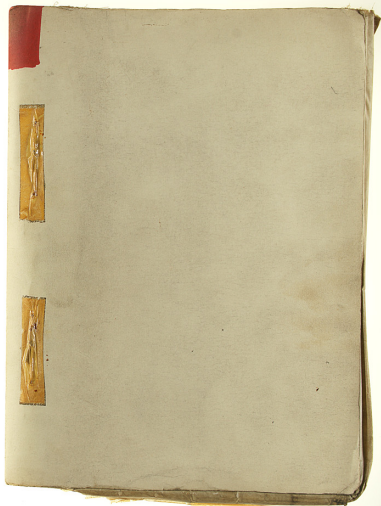
縮尺三千分の一

第八葉

坑道断面圖

縮尺三千分の一





竹藪坑肩部

施業案内係

町道に對する地表より35米以淺による

沈下計算圖

第三千一

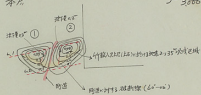
昭 41 8 25 作成

地表 $\pm 135^m$ 以浅 n 对 3

110.1

竹藪坑 { 竹藪入上層 (上右)
 { 竹藪入下層 (下右) 合成沈下等高線圖
 { 本層

$$S = \frac{1}{3000}$$



竹藪坑 竹藪八尺上石 (下石) 合成泥下等高線同
" 本尺

NO. 2

$$S = \frac{1}{3000}$$



竹箴坑 (竹箴八尺本尺)

$$S = \frac{1}{3,000}$$

Nº 3



竹簾坑 (竹簾八尺上房. 下房)

$$S = \frac{1}{3.000} \quad \text{No. 4}$$



NO. 5

竹藪坑 (竹藪八尺上房 上石)

$$S = \frac{1}{3000}$$



竹簾坑 (竹簾八叉水居)

NO. 6

$$S = \frac{1}{3.000}$$

山文 202"
 板板中 40~40"
 充海平 50~50"

流下係數 0.1

① E 計算

$$\text{傾斜例 } DR = \frac{6 \times 9}{10} = 10"$$

$$\text{定例例 } SR = \frac{16 \times 12}{10} = 19"$$

$$\text{板板中 } 17" \quad 17/10 = 0.37$$

$$\text{板板中 } 25" \quad 25/10 = 1.4$$

$$\text{DR } 0.09 \quad S = 0.9 \quad \text{充海平 } E = 0.68$$

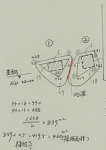
②

S 計算

$$S = E = 2.2 \quad m = 2.2 \quad a = 0.1$$

$$S_{max} = 0.68 \times 2.02 \times 0.1 = 0.137$$

$$= 0.14"$$



② E 計算

$$\text{傾斜例 } DR = \frac{12 \times 6}{10} = 12"$$

$$\text{定例例 } SR = \frac{25 \times 10}{10} = 13"$$

$$\text{板板中 } 21" \quad 21/10 = 1.75$$

$$\text{板板中 } 20" \quad 20/10 = 1.57$$

$$\text{DR } 0.12 \quad S = 0.9 \quad \text{充海平 } E = 0.87$$

$$32 \times 6 = 312$$

$$32 \times 7 = 64$$

$$32 \times 16 = 516$$

$$\frac{1.612}{2} = 0.806$$

$$0.806 \times 0.5 = 0.403$$

(板板中)

③ S 計算

$$S_{max} = 0.09 \times 2.02 \times 0.1 = 0.177$$

$$= 0.18"$$

竹箴坑 (竹箴八尺上尺 下尺)

No. 7

$$S = \frac{1}{3000}$$

山文 1.82"

持翅奇 40~50°

充填率 50%以上

沈下係数 0.1

① Eの計算

$$\text{持翅側 DR} = \frac{24+5}{2} = 14.5"$$

$$\text{充填側 SR} = \frac{13+13}{2} = 13"$$

$$\text{持翅中 } 19" \quad 19/13 = 1.47$$

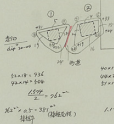
$$\text{持翅底 } 20" \quad 20/13 = 1.54$$

$$\text{即 } D=1.3 \quad S=1/10 \text{ 表 } 0.5 \quad E=0.94$$

② Sの計算

$$S = E \times A \times 2 \quad A = 0.1$$

$$S_{\text{max}} = 0.94 \times 1.82 \times 0.1 = 0.171$$



③ Eの計算

$$\text{持翅側 DR} = \frac{24+5}{2} = 14.5"$$

$$\text{充填側 SR} = \frac{13+13}{2} = 13"$$

$$\text{持翅中 } 26" \quad 26/13 = 2.0$$

$$\text{持翅底 } 23" \quad 23/13 = 1.77$$

$$\text{即 } D=2.6 \quad S=1/3 \text{ 表 } 0.5 \quad E=0.86$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

$$24 \times 24 = 576$$

竹藪坑 (竹藪八尺上石. 上石)

NO. 8

$$S = \frac{1}{3000}$$

山文 158"

掘起坪 40~50'

荒塚坪 50' 以上

波下係数 0.1

① E の計算

$$\text{掘起側 DR} = \frac{4+24}{2} \div 14"$$

$$\text{走向側 SR} = \frac{16+16}{2} \div 17"$$

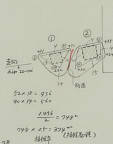
$$\text{標高中 } 19" \quad 17/14 = 1.35$$

$$\text{標高基 } 20" \quad 20/17 = 1.17$$

$$\text{即ち } D=1.4 \quad S=1.2 \text{ の場合 } E=0.78$$

① S の計算 $S=E \times 4.2 \quad a=0.1$

$$S_{\text{max}} = 0.78 \times 1.58 \times 0.1 = 0.123 \div 0.12"$$



② E の計算

$$\text{掘起側 DR} = \frac{4+16}{2} \div 10"$$

$$\text{走向側 SR} = \frac{16+20}{2} \div 17"$$

$$\text{標高中 } 25" \quad 25/10 = 2.5$$

$$\text{標高基 } 23" \quad 23/17 = 1.35$$

$$\text{即ち } D=2.5 \quad S=1.4 \text{ の場合 } E=0.84$$

$$40 \times 18 = 720$$

$$44 \times 18 = 792$$

$$57 \times 15 = 855$$

$$\frac{26277}{2} = 13138.5"$$

$$13138.5 \times 0.5 = 6569.25"$$

$$\text{標高基 (標高化係数)}$$

② S の計算

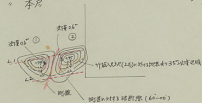
$$S_{\text{max}} = 0.84 \times 1.64 \times 0.1 = 0.137 \div 0.14"$$

NO. 1

地表より35m以下に対する

竹藪坑 { 竹藪入上層 (上層)
 " 下層 (下層) 合成流下等高線図
 " 本層

$$S = \frac{1}{3000}$$



No. 2

竹藪坑 (竹藪尺上層 (下石) 合成等高線圖
" 本層

$$S = \frac{1}{3000}$$



竹筴坑 (竹筴八尺本尺)

$$S = \frac{1}{3,000}$$

NO. 3



竹藪坑 (竹藪八尺上石. 下石)

$$S = \frac{1}{3,000}$$

No. 4



竹藪坑 (竹藪八尺上層, 上石)

$$S = \frac{1}{3000}$$

NO. 5



竹窠坑 (竹窠八尺本房)

NO. 6

$$S = \frac{1}{3000}$$

山文 202"
每程半 50%
充換半 50% 換

充得數 0.2

①

E 計算

$$\text{餘料側 DR} = \frac{4+0.9}{2} = 10"$$

$$\text{走向側 SR} = \frac{16+0.9}{2} = 18"$$

$$\text{掛板中 } 17" \quad \frac{17}{18} = 0.94$$

$$\text{掛板長 } 26" \quad \frac{26}{18} = 1.44$$

$$\text{掛板 } D=0.9 \quad S=1.4 \quad \text{充換 } E=0.46$$

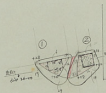
②

S 計算

$$S = E = 0.46 \quad \text{充換 } 0.2 \quad \text{充換 } 0.2$$

$$S_{\text{充換}} = 0.46 \times 2.02 \times 0.2 = 0.189$$

$$+ 0.189 = 0.378$$



$$\frac{17+18}{2} = 17.5$$

$$\frac{26+18}{2} = 22$$

$$\frac{17+18}{2} = 17.5$$

$$\frac{26+18}{2} = 22$$

$$\frac{17.5 \times 22}{2} = 191.25$$

② S 計算

$$S_{\text{充換}} = 0.46 \times 2.02 \times 0.2 = 0.189$$

$$+ 0.189 = 0.378$$

竹藪坑 (竹藪八尺上原. 上名)

NO. 8

$$S = \frac{1}{3,000}$$

山文 158"
振幅半 50"
荒幅半 50" x 2
波打倍取 0.2

① E の計算

$$\text{145 側側 } DR = \frac{4+24}{2} = 14"$$

$$\text{走和側側 } SR = \frac{14+18}{2} = 17"$$

$$\text{振幅半 } 19" \quad 19/14 = 1.35$$

$$\text{振幅半 } 20" \quad 20/17 = 1.17$$

$$\text{計 } D = 1.4 \quad S = 1.2 \times 0.8 = 0.96 \quad E = 0.78$$

② S の計算

$$S_{\text{max}} = 0.78 \times 158 \times 0.2 = 0.246$$

$$\div 0.25"$$



$$52 \times 13 = 736$$

$$40 \times 14 = 560$$

$$\frac{145}{2} = 72.5"$$

$$72.5 \times 0.5 = 36.25"$$

振幅半

② E の計算

$$\text{145 側側 } DR = \frac{4+15}{2} = 10"$$

$$\text{走和側側 } SR = \frac{10+20}{2} = 17"$$

$$\text{振幅半 } 25" \quad 25/10 = 2.5"$$

$$\text{振幅半 } 23" \quad 23/17 = 1.35$$

$$\text{計 } D = 2.4 \quad S = 1.4 \times 0.8 = 1.12 \quad E = 0.88$$

$$50 \times 13 = 650$$

$$40 \times 14 = 560$$

$$51 \times 15 = 765$$

$$\frac{22.5}{2} = 11.25"$$

$$11.25 \times 0.5 = 5.625"$$

振幅半

② S の計算

$$S_{\text{max}} = 0.88 \times 158 \times 0.2 = 0.258$$

$$\div 0.28"$$

修正前

竹簍八尺本尺

$$S = \frac{1}{3000}$$

筑路材料 60 亩

山文	2.02
掃相草	56%
焚燒草	30%
	50-70%

41809 + 472

$$\text{波函数}(a, 2) \times \text{波函数}(a, 5) = a, 4$$

沈子保叔 0.4

その計算

在式(1)中 $p_k = \frac{7+4k}{2} \cdot 2k^2$

是50%] $SR = \frac{d2 + d1}{2} = 99\%$

材料中 135° 135/16 = 8.2

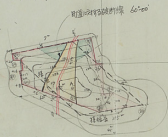
持帳票 115⁰⁰ 115/10 = 11.5

取 D 堆 52 5 拍 10 0 表 0.5 E = 10

$$S = 0.1 \text{ 年} \quad S = 0.1 \text{ 年} \quad M = 202 \quad Q = 0.94$$

$$S_{\text{max}} = 10 \times 202 \times 0.4 = 808$$

1998-1999



152 = 48 = 3494

$$152 \div 12 = 12.66$$

194 = 100 + 94 = 24 + 2

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 84

120 • 54" 6.15"

150 = 54 + 510

$42 \div 12 = 3 \text{ R } 6$

78-50-134

$$\frac{70.886}{2} = 35.443$$

註下等類

| 第 <i>i</i> 次 | 第 <i>i</i> 次 | 第 <i>i</i> 次 |
|--------------|--------------|--------------|
| 第 1 次 | 0.95 | 0.762 |
| 第 2 次 | 0.90 | 0.646 |
| 第 3 次 | 0.80 | 0.404 |
| 第 4 次 | 0.60 | 0.162 |
| 第 5 次 | 0.5 | 0.040 |

竹箴八尺上房(上石)

山丈 1.520

柱距 48"

宽 30"

波下奇 (0.814 柱距) = 0.28

波下偶数 0.28

5" 计算

10" 计算 $OR = \frac{9 \times 10}{2} = 45"$

走向例 $SR = \frac{24 \times 12}{2} = 144"$

柱距 172" $172/12 = 14.33$

柱距 148" $148/12 = 12.33$

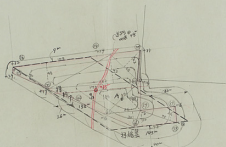
即 D 抽 5" S 抽 30" 宽 4" E 10"

S 计算 $S = E \times A \times Z \quad H = 1.58 \quad Q = 0.28$

$S \times H \times A = 10 \times 1.58 \times 0.28 = 4.42"$

波下奇数

| 波下奇数 | 波下偶数 | 波下奇数 | 波下偶数 |
|-------|------|-------|------|
| 第 1 月 | 0.95 | 0.920 | |
| 第 2 月 | 0.87 | 0.854 | |
| 第 3 月 | 0.70 | 0.621 | |
| 第 4 月 | 0.20 | 0.028 | |
| 第 5 月 | 0.05 | 0.022 | |



706 0.4" - 95" = 12.12"

0.28 = 2.977

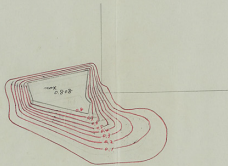
17-13 = 4"

$2.977 \times 4 = 11.908$
= 11" (11" 8 1/2")

76 x 14 = 1064
172 x 48 = 8256
172 x 32 = 5504
30 x 92 = 2760
170 x 28 = 4760
84 x 38 = 3192
84 x 20 = 1680
78 x 20 = 1560
78 x 26 = 2028
 $\frac{37112}{2} = 18556$

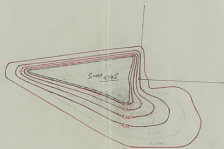
竹簍八尺本尺 沈下等高線圖

$$S = \frac{1}{3000}$$



竹簾八尺上層(上石) 沈下等高線圖 $S = \frac{1}{2000}$

$$S = \frac{1}{2000}$$



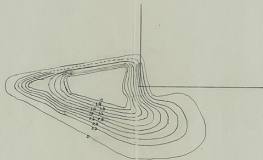
竹筏八尺部

" 八尺上 (上石)

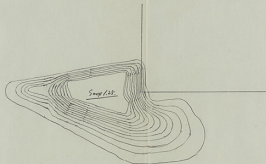
" 八尺下 (下石)

{ 合成水下等高线图

$$S = \frac{1}{3000}$$



竹籤八尺半尺 } 合成沈下等高線圖 $S = \frac{1}{3000}$
 竹籤八尺上尺(上石)



竹簾八尺上房(下石)

小文 1.82"
 柱高 56"
 寬度 30"

波F中(0.0)×神29(0.1)=0.4

波下得版 0.4

E0計算

材料100 0.02 $\frac{100 \times 0.02}{2} = 28"$

定50例 50 $\frac{50 \times 50}{2} = 49"$

柱中 130" $100/20 = 49$

柱西 140" $100/40 = 29$

即F0中 49 5抽 29 4.5 0.3 E=10

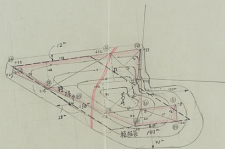
S0計算

S = 5 m. a. 2 W = 1.52 a = 0.4

Sum = 10 x 1.82 x 0.4 = 0.728"

波F等版

| 材料 | 材料 | 材料 |
|-----|------|-------|
| 第1段 | 0.55 | 0.692 |
| 第2段 | 0.50 | 0.542 |
| 第3段 | 0.50 | 0.364 |
| 第4段 | 0.20 | 0.146 |
| 第5段 | 0.05 | 0.036 |



76 x 10 = 760
 78 x 10 = 780
 80 x 10 = 800
 82 x 10 = 820
 84 x 10 = 840
 86 x 10 = 860
 88 x 10 = 880
 90 x 10 = 900
 92 x 10 = 920
 94 x 10 = 940
 96 x 10 = 960
 98 x 10 = 980
 100 x 10 = 1000
 102 x 10 = 1020
 104 x 10 = 1040
 106 x 10 = 1060
 108 x 10 = 1080
 110 x 10 = 1100
 112 x 10 = 1120
 114 x 10 = 1140
 116 x 10 = 1160
 118 x 10 = 1180
 120 x 10 = 1200
 122 x 10 = 1220
 124 x 10 = 1240
 126 x 10 = 1260
 128 x 10 = 1280
 130 x 10 = 1300
 132 x 10 = 1320
 134 x 10 = 1340
 136 x 10 = 1360
 138 x 10 = 1380
 140 x 10 = 1400
 142 x 10 = 1420
 144 x 10 = 1440
 146 x 10 = 1460
 148 x 10 = 1480
 150 x 10 = 1500
 152 x 10 = 1520
 154 x 10 = 1540
 156 x 10 = 1560
 158 x 10 = 1580
 160 x 10 = 1600
 162 x 10 = 1620
 164 x 10 = 1640
 166 x 10 = 1660
 168 x 10 = 1680
 170 x 10 = 1700
 172 x 10 = 1720
 174 x 10 = 1740
 176 x 10 = 1760
 178 x 10 = 1780
 180 x 10 = 1800
 182 x 10 = 1820
 184 x 10 = 1840
 186 x 10 = 1860
 188 x 10 = 1880
 190 x 10 = 1900
 192 x 10 = 1920
 194 x 10 = 1940
 196 x 10 = 1960
 198 x 10 = 1980
 200 x 10 = 2000
 202 x 10 = 2020
 204 x 10 = 2040
 206 x 10 = 2060
 208 x 10 = 2080
 210 x 10 = 2100
 212 x 10 = 2120
 214 x 10 = 2140
 216 x 10 = 2160
 218 x 10 = 2180
 220 x 10 = 2200
 222 x 10 = 2220
 224 x 10 = 2240
 226 x 10 = 2260
 228 x 10 = 2280
 230 x 10 = 2300
 232 x 10 = 2320
 234 x 10 = 2340
 236 x 10 = 2360
 238 x 10 = 2380
 240 x 10 = 2400
 242 x 10 = 2420
 244 x 10 = 2440
 246 x 10 = 2460
 248 x 10 = 2480
 250 x 10 = 2500
 252 x 10 = 2520
 254 x 10 = 2540
 256 x 10 = 2560
 258 x 10 = 2580
 260 x 10 = 2600
 262 x 10 = 2620
 264 x 10 = 2640
 266 x 10 = 2660
 268 x 10 = 2680
 270 x 10 = 2700
 272 x 10 = 2720
 274 x 10 = 2740
 276 x 10 = 2760
 278 x 10 = 2780
 280 x 10 = 2800
 282 x 10 = 2820
 284 x 10 = 2840
 286 x 10 = 2860
 288 x 10 = 2880
 290 x 10 = 2900
 292 x 10 = 2920
 294 x 10 = 2940
 296 x 10 = 2960
 298 x 10 = 2980
 300 x 10 = 3000
 302 x 10 = 3020
 304 x 10 = 3040
 306 x 10 = 3060
 308 x 10 = 3080
 310 x 10 = 3100
 312 x 10 = 3120
 314 x 10 = 3140
 316 x 10 = 3160
 318 x 10 = 3180
 320 x 10 = 3200
 322 x 10 = 3220
 324 x 10 = 3240
 326 x 10 = 3260
 328 x 10 = 3280
 330 x 10 = 3300
 332 x 10 = 3320
 334 x 10 = 3340
 336 x 10 = 3360
 338 x 10 = 3380
 340 x 10 = 3400
 342 x 10 = 3420
 344 x 10 = 3440
 346 x 10 = 3460
 348 x 10 = 3480
 350 x 10 = 3500
 352 x 10 = 3520
 354 x 10 = 3540
 356 x 10 = 3560
 358 x 10 = 3580
 360 x 10 = 3600
 362 x 10 = 3620
 364 x 10 = 3640
 366 x 10 = 3660
 368 x 10 = 3680
 370 x 10 = 3700
 372 x 10 = 3720
 374 x 10 = 3740
 376 x 10 = 3760
 378 x 10 = 3780
 380 x 10 = 3800
 382 x 10 = 3820
 384 x 10 = 3840
 386 x 10 = 3860
 388 x 10 = 3880
 390 x 10 = 3900
 392 x 10 = 3920
 394 x 10 = 3940
 396 x 10 = 3960
 398 x 10 = 3980
 400 x 10 = 4000
 402 x 10 = 4020
 404 x 10 = 4040
 406 x 10 = 4060
 408 x 10 = 4080
 410 x 10 = 4100
 412 x 10 = 4120
 414 x 10 = 4140
 416 x 10 = 4160
 418 x 10 = 4180
 420 x 10 = 4200
 422 x 10 = 4220
 424 x 10 = 4240
 426 x 10 = 4260
 428 x 10 = 4280
 430 x 10 = 4300
 432 x 10 = 4320
 434 x 10 = 4340
 436 x 10 = 4360
 438 x 10 = 4380
 440 x 10 = 4400
 442 x 10 = 4420
 444 x 10 = 4440
 446 x 10 = 4460
 448 x 10 = 4480
 450 x 10 = 4500
 452 x 10 = 4520
 454 x 10 = 4540
 456 x 10 = 4560
 458 x 10 = 4580
 460 x 10 = 4600
 462 x 10 = 4620
 464 x 10 = 4640
 466 x 10 = 4660
 468 x 10 = 4680
 470 x 10 = 4700
 472 x 10 = 4720
 474 x 10 = 4740
 476 x 10 = 4760
 478 x 10 = 4780
 480 x 10 = 4800
 482 x 10 = 4820
 484 x 10 = 4840
 486 x 10 = 4860
 488 x 10 = 4880
 490 x 10 = 4900
 492 x 10 = 4920
 494 x 10 = 4940
 496 x 10 = 4960
 498 x 10 = 4980
 500 x 10 = 5000
 502 x 10 = 5020
 504 x 10 = 5040
 506 x 10 = 5060
 508 x 10 = 5080
 510 x 10 = 5100
 512 x 10 = 5120
 514 x 10 = 5140
 516 x 10 = 5160
 518 x 10 = 5180
 520 x 10 = 5200
 522 x 10 = 5220
 524 x 10 = 5240
 526 x 10 = 5260
 528 x 10 = 5280
 530 x 10 = 5300
 532 x 10 = 5320
 534 x 10 = 5340
 536 x 10 = 5360
 538 x 10 = 5380
 540 x 10 = 5400
 542 x 10 = 5420
 544 x 10 = 5440
 546 x 10 = 5460
 548 x 10 = 5480
 550 x 10 = 5500
 552 x 10 = 5520
 554 x 10 = 5540
 556 x 10 = 5560
 558 x 10 = 5580
 560 x 10 = 5600
 562 x 10 = 5620
 564 x 10 = 5640
 566 x 10 = 5660
 568 x 10 = 5680
 570 x 10 = 5700
 572 x 10 = 5720
 574 x 10 = 5740
 576 x 10 = 5760
 578 x 10 = 5780
 580 x 10 = 5800
 582 x 10 = 5820
 584 x 10 = 5840
 586 x 10 = 5860
 588 x 10 = 5880
 590 x 10 = 5900
 592 x 10 = 5920
 594 x 10 = 5940
 596 x 10 = 5960
 598 x 10 = 5980
 600 x 10 = 6000
 602 x 10 = 6020
 604 x 10 = 6040
 606 x 10 = 6060
 608 x 10 = 6080
 610 x 10 = 6100
 612 x 10 = 6120
 614 x 10 = 6140
 616 x 10 = 6160
 618 x 10 = 6180
 620 x 10 = 6200
 622 x 10 = 6220
 624 x 10 = 6240
 626 x 10 = 6260
 628 x 10 = 6280
 630 x 10 = 6300
 632 x 10 = 6320
 634 x 10 = 6340
 636 x 10 = 6360
 638 x 10 = 6380
 640 x 10 = 6400
 642 x 10 = 6420
 644 x 10 = 6440
 646 x 10 = 6460
 648 x 10 = 6480
 650 x 10 = 6500
 652 x 10 = 6520
 654 x 10 = 6540
 656 x 10 = 6560
 658 x 10 = 6580
 660 x 10 = 6600
 662 x 10 = 6620
 664 x 10 = 6640
 666 x 10 = 6660
 668 x 10 = 6680
 670 x 10 = 6700
 672 x 10 = 6720
 674 x 10 = 6740
 676 x 10 = 6760
 678 x 10 = 6780
 680 x 10 = 6800
 682 x 10 = 6820
 684 x 10 = 6840
 686 x 10 = 6860
 688 x 10 = 6880
 690 x 10 = 6900
 692 x 10 = 6920
 694 x 10 = 6940
 696 x 10 = 6960
 698 x 10 = 6980
 700 x 10 = 7000
 702 x 10 = 7020
 704 x 10 = 7040
 706 x 10 = 7060
 708 x 10 = 7080
 710 x 10 = 7100
 712 x 10 = 7120
 714 x 10 = 7140
 716 x 10 = 7160
 718 x 10 = 7180
 720 x 10 = 7200
 722 x 10 = 7220
 724 x 10 = 7240
 726 x 10 = 7260
 728 x 10 = 7280
 730 x 10 = 7300
 732 x 10 = 7320
 734 x 10 = 7340
 736 x 10 = 7360
 738 x 10 = 7380
 740 x 10 = 7400
 742 x 10 = 7420
 744 x 10 = 7440
 746 x 10 = 7460
 748 x 10 = 7480
 750 x 10 = 7500
 752 x 10 = 7520
 754 x 10 = 7540
 756 x 10 = 7560
 758 x 10 = 7580
 760 x 10 = 7600
 762 x 10 = 7620
 764 x 10 = 7640
 766 x 10 = 7660
 768 x 10 = 7680
 770 x 10 = 7700
 772 x 10 = 7720
 774 x 10 = 7740
 776 x 10 = 7760
 778 x 10 = 7780
 780 x 10 = 7800
 782 x 10 = 7820
 784 x 10 = 7840
 786 x 10 = 7860
 788 x 10 = 7880
 790 x 10 = 7900
 792 x 10 = 7920
 794 x 10 = 7940
 796 x 10 = 7960
 798 x 10 = 7980
 800 x 10 = 8000
 802 x 10 = 8020
 804 x 10 = 8040
 806 x 10 = 8060
 808 x 10 = 8080
 810 x 10 = 8100
 812 x 10 = 8120
 814 x 10 = 8140
 816 x 10 = 8160
 818 x 10 = 8180
 820 x 10 = 8200
 822 x 10 = 8220
 824 x 10 = 8240
 826 x 10 = 8260
 828 x 10 = 8280
 830 x 10 = 8300
 832 x 10 = 8320
 834 x 10 = 8340
 836 x 10 = 8360
 838 x 10 = 8380
 840 x 10 = 8400
 842 x 10 = 8420
 844 x 10 = 8440
 846 x 10 = 8460
 848 x 10 = 8480
 850 x 10 = 8500
 852 x 10 = 8520
 854 x 10 = 8540
 856 x 10 = 8560
 858 x 10 = 8580
 860 x 10 = 8600
 862 x 10 = 8620
 864 x 10 = 8640
 866 x 10 = 8660
 868 x 10 = 8680
 870 x 10 = 8700
 872 x 10 = 8720
 874 x 10 = 8740
 876 x 10 = 8760
 878 x 10 = 8780
 880 x 10 = 8800
 882 x 10 = 8820
 884 x 10 = 8840
 886 x 10 = 8860
 888 x 10 = 8880
 890 x 10 = 8900
 892 x 10 = 8920
 894 x 10 = 8940
 896 x 10 = 8960
 898 x 10 = 8980
 900 x 10 = 9000
 902 x 10 = 9020
 904 x 10 = 9040
 906 x 10 = 9060
 908 x 10 = 9080
 910 x 10 = 9100
 912 x 10 = 9120
 914 x 10 = 9140
 916 x 10 = 9160
 918 x 10 = 9180
 920 x 10 = 9200
 922 x 10 = 9220
 924 x 10 = 9240
 926 x 10 = 9260
 928 x 10 = 9280
 930 x 10 = 9300
 932 x 10 = 9320
 934 x 10 = 9340
 936 x 10 = 9360
 938 x 10 = 9380
 940 x 10 = 9400
 942 x 10 = 9420
 944 x 10 = 9440
 946 x 10 = 9460
 948 x 10 = 9480
 950 x 10 = 9500
 952 x 10 = 9520
 954 x 10 = 9540
 956 x 10 = 9560
 958 x 10 = 9580
 960 x 10 = 9600
 962 x 10 = 9620
 964 x 10 = 9640
 966 x 10 = 9660
 968 x 10 = 9680
 970 x 10 = 9700
 972 x 10 = 9720
 974 x 10 = 9740
 976 x 10 = 9760
 978 x 10 = 9780
 980 x 10 = 9800
 982 x 10 = 9820
 984 x 10 = 9840
 986 x 10 = 9860
 988 x 10 = 9880
 990 x 10 = 9900
 992 x 10 = 9920
 994 x 10 = 9940
 996 x 10 = 9960
 998 x 10 = 9980
 1000 x 10 = 10000
 1002 x 10 = 10020
 1004 x 10 = 10040
 1006 x 10 = 10060
 1008 x 10 = 10080
 1010 x 10 = 10100
 1012 x 10 = 10120
 1014 x 10 = 10140
 1016 x 10 = 10160
 1018 x 10 = 10180
 1020 x 10 = 10200
 1022 x 10 = 10220
 1024 x 10 = 10240
 1026 x 10 = 10260
 1028 x 10 = 10280
 1030 x 10 = 10300
 1032 x 10 = 10320
 1034 x 10 = 10340
 1036 x 10 = 10360
 1038 x 10 = 10380
 1040 x 10 = 10400
 1042 x 10 = 10420
 1044 x 10 = 10440
 1046 x 10 = 10460
 1048 x 10 = 10480
 1050 x 10 = 10500
 1052 x 10 = 10520
 1054 x 10 = 10540
 1056 x 10 = 10560
 1058 x 10 = 10580
 1060 x 10 = 10600
 1062 x 10 = 10620
 1064 x 10 = 10640
 1066 x 10 = 10660
 1068 x 10 = 10680
 1070 x 10 = 10700
 1072 x 10 = 10720
 1074 x 10 = 10740
 1076 x 10 = 10760
 1078 x 10 = 10780
 1080 x 10 = 10800
 1082 x 10 = 10820
 1084 x 10 = 10840
 1086 x 10 = 10860
 1088 x 10 = 10880
 1090 x 10 = 10900
 1092 x 10 = 10920
 1094 x 10 = 10940
 1096 x 10 = 10960
 1098 x 10 = 10980
 1100 x 10 = 11000
 1102 x 10 = 11020
 1104 x 10 = 11040
 1106 x 10 = 11060
 1108 x 10 = 11080
 1110 x 10 = 11100
 1112 x 10 = 11120
 1114 x 10 = 11140
 1116 x 10 = 11160
 1118 x 10 = 11180
 1120 x 10 = 11200
 1122 x 10 = 11220
 1124 x 10 = 11240
 1126 x 10 = 11260
 1128 x 10 = 11280
 1130 x 10 = 11300
 1132 x 10 = 11320
 1134 x 10 = 11340
 1136 x 10 = 11360
 1138 x 10 = 11380
 1140 x 10 = 11400
 1142 x 10 = 11420
 1144 x 10 = 11440
 1146 x 10 = 11460
 1148 x 10 = 11480
 1150 x 10 = 11500
 1152 x 10 = 11520
 1154 x 10 = 11540
 1156 x 10 = 11560
 1158 x 10 = 11580
 1160 x 10 = 11600
 1162 x 10 = 11620
 1164 x 10 = 11640
 1166 x 10 = 11660
 1168 x 10 = 11680
 1170 x 10 = 11700
 1172 x 10 = 11720
 1174 x 10 = 11740
 1176 x 10 = 11760
 1178 x 10 = 11780
 1180 x 10 = 11800
 1182 x 10 = 11820
 1184 x 10 = 11840
 1186 x 10 = 11860
 1188 x 10 = 11880
 1190 x 10 = 11900
 1192 x 10 = 11920
 1194 x 10 = 11940
 1196 x 10 = 11960
 1198 x 10 = 11980
 1200 x 10 = 12000
 1202 x 10 = 12020
 1204 x 10 = 12040
 1206 x 10 = 12060
 1208 x 10 = 12080
 1210 x 10 = 12100
 1212 x 10 = 12120
 1214 x 10 = 12140
 1216 x 10 = 12160
 1218 x 10 = 12180
 1220 x 10 = 12200
 1222 x 10 = 12220
 1224 x 10 = 12240
 1226 x 10 = 12260
 1228 x 10 = 12280
 1230 x 10 = 12300
 1232 x 10 = 12320
 1234 x 10 = 12340
 1236 x 10 = 12360
 1238 x 10 = 12380
 1240 x 10 = 12400
 1242 x 10 = 12420
 1244 x 10 = 12440
 1246 x 10 = 12460
 1248 x 10 = 12480
 1250 x 10 = 12500
 1252 x 10 = 12520
 1254 x 10 = 12540
 1256 x 10 = 12560
 1258 x 10 = 12580
 1260 x 10

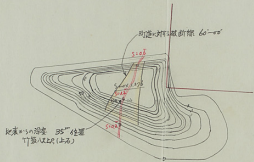
竹炭灰上灰(上石)
 " " (下石)
 " 中灰

1276

修正后

合成等高线

$$S = \frac{1}{3000}$$

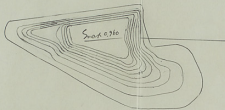


①

东点
上点
(下点)

合成等高线

$$S = \frac{1}{3000}$$



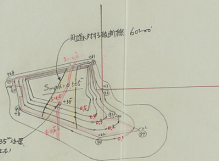
竹藪入り本房

鏡面印 60-70'

$$S = \frac{1}{2000}$$

山火 2.02
持根年 56
荒廃年 50-75

水下年 0.25



地面より深さ 35" 位置
竹藪入り本房 (1.5)

$$S = E \cdot M \cdot L \cdot Z \quad M = 2.02 \quad L = 0.25$$

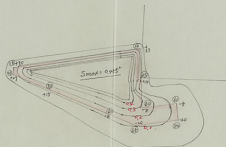
$$S_{max} = 1.0 \times 2.02 \times 0.25 = 0.505$$

竹箴八尺上尺(下石)

$$S = \frac{1}{3000}$$

山丈 1.82^m
 持根竹 56⁺
 充填竹 50-95⁺

波下竹 0.25⁺



$$S \text{ 計算 } S = E \cdot n \cdot d \cdot z \quad n = 1/82 \quad q = 0.25$$

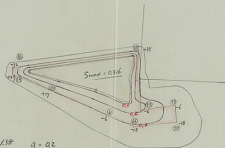
$$S_{max} = 1.0 \times 1/82 \times 0.25 = 0.355$$

竹藪八尺上尺(上石)

$$S = \frac{1}{3000}$$

山丈 1580
 持板半 48-1
 支板半 50-25-1

湖岸 0.2



Sの計算 $S = E \cdot d \cdot z$ $m = 1.58$ $a = 0.2$

$$S_{max} = 1.0 \times 1.58 \times 0.2 = 0.316$$

福岡県嘉穂郡稲築町大字才田本谷三二六ノ一

(稲築局区内)

共同石炭
鉱業株式会社

日吉鉱業所

電話 稲築四三〇番
大隈一一番

昭和
年
月
日